

## 開 催 実 施 要 項

- 1 大会名 2019年度 福岡県高等学校総合体育大会弓道選手権大会  
兼 第64回 全国高等学校総合体育大会県予選  
兼 2019年度 福岡県高等学校弓道競技大会  
兼 第65回 全九州高等学校体育大会県予選会
- 2 主催 福岡県高等学校体育連盟・福岡県教育委員会
- 3 後援 福岡県弓道連盟・読売新聞社
- 4 主管 福岡県高等学校体育連盟弓道専門部
- 5 期 日 (1) 開会式 2019年 4月27日(土) 12時30分～  
(2) 競 技 2019年 4月27日(土) 13時00分～ 個人戦  
4月28日(日) 9時00分～ 個人戦  
5月18日(土) 13時00分～ 団体戦  
5月19日(日) 9時00分～ 団体戦  
(3) 開始式 2019年 5月18日(土) 12時30分～  
(4) 閉会式 2019年 5月19日(日) 17時00分 ※予定  
(5) 公式練習 2019年 4月27日(土) 9時～11時  
競技終了～19時  
5月18日(土) 9時～11時  
競技終了～19時
- 6 会 場  
(1) 全日程 博多の森弓道場 (福岡県福岡市博多区東平尾公園1)  
(2) 選手控え場所 博多の森テニス場センターコート外側駐車場右側  
CCコートエントランスホール内  
(※遠的射場については補助役員担当校の控え場所)
- 7 競技種目 競技の種目、種別、種類及び規格は、次のとおりとする。  
(1)種目：近的競技  
(2)種別：男子の部・女子の部  
(3)種類：個人競技・団体競技  
(4)規定：木枠（または適当な材料）直径36cmの霞的・直径24cmの星的

### 8 競技日程

種類	月日(曜日)	時間	競技内容
個人 競 技	4月27日(土)	12:30～	開会式 (参加者全員 近的射場)
		13:00～14:30	男子個人 予選(1立目) 立射
		14:30～16:00	女子個人 予選(1立目) 立射
	4月28日(日)	9:00～10:30	男子個人 予選(2立目) 立射
		10:30～12:00	女子個人 予選(2立目) 立射
		12:10～13:10	男子個人 決勝(3立目) 立射
		13:00～14:00	女子個人 決勝(3立目) 立射
14:00～	男女個人 順位決定 立射		
競技終了後	個人競技表彰式(8位までの入賞者)		

※予定時間のため若干変更する場合もある。進行状況に注意すること。

種類	月日（曜日）	時間	競技内容
団体競技	5月18日（土）	12:30～	開始式（団体各2名 近的射場）
		13:00～14:10	男子団体 予選（1立目） 立射
		14:10～15:20	女子個人 予選（1立目） 立射
	5月19日（日）	9:00～10:10	男子個人 予選（2立目） 立射
		10:10～11:20	女子個人 予選（2立目） 立射
		11:20～11:40	リーグ戦進出校決定競射 立射
		11:45～12:15	決勝リーグ抽選会（近的射場）・的替
		12:20～16:30	決勝リーグ 立射
		競技終了後	団体競技表彰式（入賞校）

※予定時間のため若干変更する場合もある。進行状況に注意すること。

9 競技規則 （公財）全国高等学校体育連盟弓道競技規則（必携）「2019 発行」及び大会要項による。

## 10 競技方法

（1）団体競技及び個人競技は、男女とも次のとおり行う。

### ア 個人競技

（ア）予選は、各自4射2立計8射行い、男子8射6中以上、女子8射5中以上の的中をもって通過とする。

（イ）決勝は、各自4射を行う。予選・決勝の12射の総的中数によって順位を決定する。決勝で順位が決まらない場合は射詰めによる順位決定とする。

射詰については射詰5本目より八寸的を用いる。2位以下は遠近法による。

### イ 団体競技

（ア）予選は、各自4射2立計40射を行い、的中数上位より6チームを予選通過とする。同中のチームが出た場合は各自1射計5射の的中数によって決する。予選終了後、決勝リーグ抽選会との的替を行う。

（イ）決勝は、リーグ戦を行い、同中の場合は、各自1射計5射の競射を行う。競射の1本目は予備矢を使用し、監督（補欠選手の代行可）は予備矢を持って選手と共に入場する。

（2）競技時間の制限

ア 競技時間は、本座における進行係の「始め」の合図によって始まり、最後の射手の、最後の離れで終わる。

イ 決勝リーグにおいてのみ制限時間を設ける。1団体の行射制限時間は6分30秒とする。6分で予鈴、6分30秒で本鈴の合図をする。予選における1団体の制限時間は設けない（努力目標とする）が進行の関係上制限時間内（6分30秒内）に収まるようにすること。

ウ 弦切れ、その他の事故が生じても時間の延長はしない。ただし、審判委員の指示により競技が停止された時間は制限時間から除外する。

エ 個人競技および順位決定戦等の制限時間のない場合は、「弦音打起し」の競技の間合いを原則とする。

（3）リーグ抽選

ア 組合せはすべて抽選による。

イ 予選の的中上位（同中の場合は予選の立順）から抽選する。

#### (4) 招集

- ア 第3控において、選手の確認、ゼッケンおよび服装・弓具の点検をする。
- イ ゼッケンのない選手については「その立」に限り失権とする。そのために、団体に欠員が生じても欠員のまま団体とする。なお、個人戦に限り学校名が分かるゼッケンで構わない。

#### (5) 選手の交代

- ア 団体選手交代は、登録選手以外認めない。
- イ 先発メンバーは登録順に5名とし、選手の交代は監督会議までに2回、予選開始後で2回、決勝リーグ戦で4回まで認める。ただし、立順変更は認めない。
- ウ 一人の交代を1回と数える。なお、予選後の順位決定競射については予選2立目のメンバーとする（選手の交代は認めない）。また、決勝リーグ戦開始時のメンバーは予選終了時のメンバーとする。
- エ 選手交代届は所定の用紙に記入し、監督または引率責任者が届け出ること。
- オ 交代をした後、選手に事故が生じて欠場する場合は、欠員のまま団体とする。
- カ 個人競技の選手変更は認めない。

#### (6) その他

取矢ができない選手は、所定の用紙で事前に届け出て許可を得ること。

### 11 引率・監督について

- (1) 引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の副校長、教頭、主幹教諭、指導教諭、教諭、助教諭、常勤講師、実習助手、部活動指導員（学校教育法施行規則第78条の2に示された者）又は校長とする。個人の場合は校長の認める当該校又は他の学校の副校長、教頭、主幹教諭、指導教諭、教諭、助教諭、常勤講師、実習助手、部活動指導員（学校教育法施行規則第78条の2に示された者）又は校長とする。
- (2) 監督・コーチは校長が認める指導者とし、それが外部講師の場合は傷害・賠償責任保険（スポーツ安全保健）に必ず加入することを条件とする。

### 12 参加資格

- (1) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校（中等教育学校後期課程を含む）に在籍する生徒であること。但し、休学中、留学中の生徒を除く。
- (2) 選手は、福岡県高等学校体育連盟加盟校の生徒で、全国弓道競技専門部に登録し、本開催要項により参加資格を得た者。
- (3) 全日本弓道連盟に登録された者であること。
- (4) 年令は、平成12年（2000年）4月2日以降に生まれた者とする。ただし、出場は同一競技3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。
- (5) チームの編成は、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒の混成を認めない。
- (6) 複数校合同チームの大会参加は認めない。但し、統廃合の対象となる学校については、統廃合完了前の2年間に限り当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。
- (7) 転校・転籍後6か月未満の者の参加は認めない。（外国人留学生もこれに準る）但し、一家転住等のやむを得ない事由による場合は、福岡県高体連弓道専門部で調査し高体連会長の承認があれば、この限りでない。
- (8) 出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校長の承認を必要とする。
- (9) 参加資格の特例
  - ア 上記（1）（2）に定める生徒以外（3）～（9）の大会参加資格を満たし、か

- つ本連盟が承認した生徒については、別途に定める規定に従い大会参加を認める。
- イ 上記（４）については、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技３回限りとする。
- ウ 学年の区分を設けてある課程に在籍する生徒の出場は３学年までとする。

### 13 参加制限

- (1) 各ブロックからの出場人員は下記の基準による。
- ア 個人競技
- (ア) 男子は各ブロック予選で８射５中以上の成績を収めた者。
- (イ) 女子は各ブロック予選で８射４中以上の成績を収めた者。
- イ 団体競技
- (ア) １校から男子１チーム、女子１チーム以内とする。
- (イ) 各ブロック、男子・女子とも１位～３位に入賞したチーム。  
但し、ブロック予選で男子４０射２０中（５割）、女子４０射１８中以上（４割５分）の的中を収めた学校は出場できる。
- (2) 個人競技の編成は、監督１名、選手１名の計２名とする。
- (3) 団体競技のチーム編成は、監督１名、選手５名、補欠２名の計８名とする。

### 14 参加申込

#### ※個人情報の取り扱いに関して

大会に際して提供される個人情報は、本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に利用することはない。（詳しくは下記 16 を参照してください。）

#### (1) 申込書類

参加申込書１部（原本【公印を押したもの】）とその写し２部

※県大会１日目に県大会会場で、所属するブロック専門委員長に手渡しで渡すこと。

#### (2) 申込方法

ア 各参加校は、以下（５）に示すホームページから参加申込の様式をダウンロードし、参加申込書を３部（１部＋写し２部）作成すること。

イ 各ブロック専門委員長は、ブロック予選において参加校・参加者をとりまとめ、別紙申込書に必要事項を記入し下記の申込先まで申し込みを行うこと。

#### (3) 個人競技申込先

ア 申込先 中部ブロック専門委員長 香住丘高校 柴田 憲一 教諭

E-mail shibata@fku.ed.jp

イ 申込期限 ２０１９年 ４月２２日（月）正午まで

#### (4) 団体競技申込先

ア 申込先 南部ブロック専門委員長 福島高校 福森 奈保美 教諭

E-mail fukumori@fku.ed.jp

イ 申込期限 ２０１９年 ５月１３日（月）正午まで

#### (5) 「福岡県高等学校体育連盟」ホームページ

<http://www.fukuoka-koutairen.com/>

### 15 立順

#### (1) 個人競技

ア 男子個人、女子個人の順に行う。

イ 地区については「南部、北部、筑豊、中部」の順とする。なお、各ブロック内で

の立ち順についてはブロックにて事前に決定する。

(2) 団体競技

ア 男子団体、女子団体の順に行う。

イ 地区ごとの立順は「北部、筑豊、中部、南部」の順とし、各ブロック上位校より順に決定する。

【例：北部 1 位⇒筑豊 1 位⇒中部 1 位⇒南部 1 位⇒北部 2 位⇒…】

16 個人情報および肖像権に関わる取扱について

参加申し込みに記載されている生徒個人情報については、参加申込書の提出により、申込書記載の生徒の個人情報は、下記利用目に使用する旨の承諾を得たものとする。

(1) 利用目的等・大会競技プログラムまたは福岡県高体連ホームページへの記載

(2) 参加資格の確認（年齢及び転校等）

(3) 競技成績については学校名・氏名・成績（記録）のみを公表することとする。

17 参加料

(1) 参加料納入

団体競技 1 チーム 5,000 円

個人競技 1 人 500 円

(2) 納入方法

参加料は後日、各高校に請求する。県大会当日の持参は必要ない。

18 表彰 団体は上位 3 位まで、個人は上位 8 位まで表彰する。

19 取得制限

(1) 全九州大会

男女とも団体優勝校・2 位校、個人 1～5 位は全九州高等学校大会（佐賀県佐賀市 7 月 5 日～7 日）に出場することができる。

(2) 全国総合体育大会

男女とも団体優勝校、個人 1, 2 位は、全国高等学校総合体育大会（宮崎県都城市 8 月 7 日～11 日）に出場することができる。

(3) その他

団体戦出場校と個人戦出場校は兼ねることができる。

20 諸会議

会議名	日時	会場	出席者
専門委員長会議	4月27日（土） 11:00～11:30 5月18日（土） 11:00～11:30	博多の森 弓道場 会議室	専門委員長・総務委員 各ブロック専門委員長
監督会議（個人戦）	4月27日（土） 12:00～12:30 4月28日（日） 8:30～9:00	博多の森 弓道場 近的射場	出場校監督 引率責任者 専門委員長・総務委員 各ブロック専門委員長
監督会議（団体戦）	5月18日（土）	博多の森 弓道場	出場校監督

	12:00～12:30 5月19日（日） 8:30～9:00	近的射場	引率責任者 専門委員長・総務委員 各ブロック専門委員長
--	--------------------------------------	------	-----------------------------------

## 21 宿泊

### (1) 宿泊

- ア 4月27日（土）の宿泊については、ホテルA Z金の隈店に各100室（シングル）の確保あり。
- イ 5月18日（土）の宿泊については、ホテルA Z金の隈店に各100室（シングル）の確保あり。

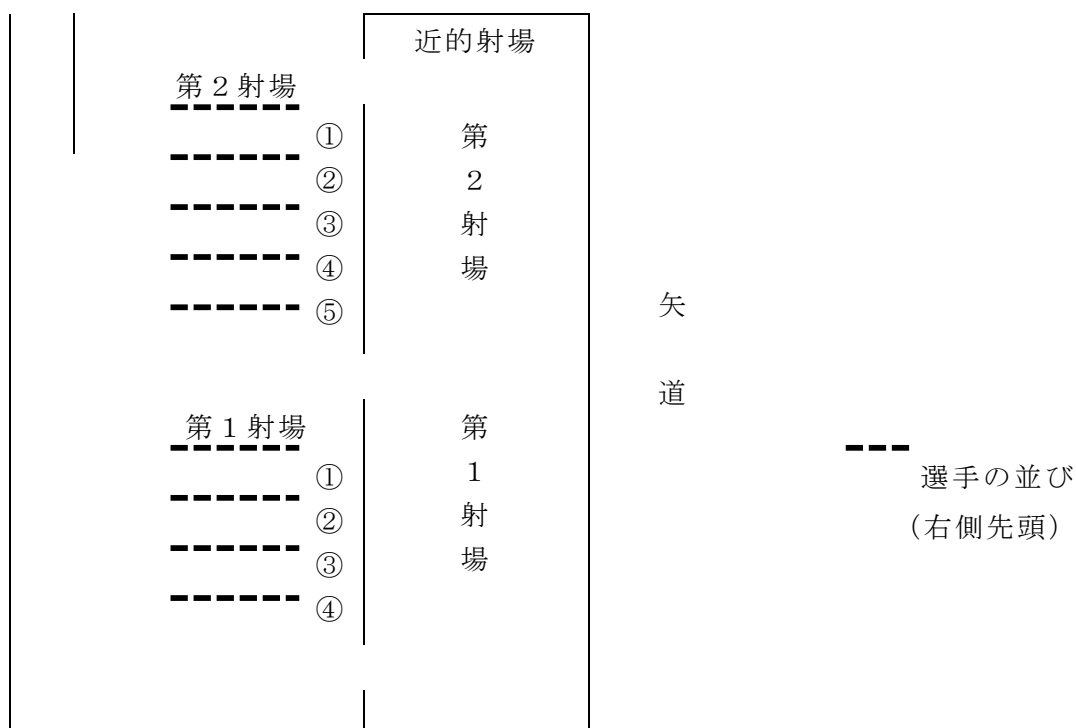
### (2) 申込方法

各ブロック専門委員長より、申込書を受け取り、各学校ごとに直接申し込みを行う。  
なお、部屋数は限りがあるため、先着順とする。

## 22 公開練習

### (1) 規定

- ア 生徒のみでの練習は認めない。監督または引率責任者が立ち会うこと。
- イ 矢取に関しては各学校で行うこと。矢取を行わない学校については練習を認めない。（公開練習での補助役員はつかない。）
- ウ 練習は原則として1人1手（2本）で行い、射場ごとの順次打起しとする。ただし、参加人数が少ない場合については、4つ矢での練習を認める場合もある。これについては、当日専門部で判断し放送等で連絡をする。
- エ 公開練習においてもゼッケンを必ず着用すること。（校名判断のため）
- オ 公開練習中は控えでの私語等は慎むこと。
- カ 控え場所での並びは下記の通りとする。



(2) 日時

ア 個人戦

4月27日(土) (前半) 9:00 ~ 11:00 (後半) 競技終了後 ~ 19:00

イ 団体戦

5月18日(土) (前半) 9:00 ~ 11:00 (後半) 競技終了後 ~ 19:00

(3) 準備・片付け

ア 前半の準備については、専門部にて委託を行う。

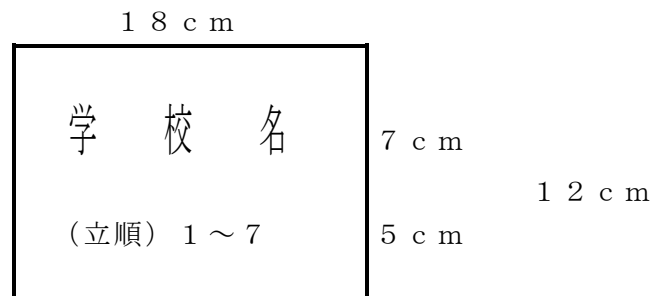
イ 前半の片付け・後半の準備については会場設営担当校(補助役員)にて行う。

ウ 後半の片付けについては、練習参加校のうち残った学校で片付けを行う。なお、使用した的については、拭き上げて第1射場看的場に重ねておくこと。

23 連絡事項

- (1) 競技中の疾病、障害等の応急措置は主催者側で行うが、その後の責任は負わない。
- (2) 出場選手は、四つ矢の他に替矢を持参すること。
- (3) 監督または引率責任者は監督会議に必ず参加すること。
- (4) 開会式・開始式については、各学校代表者男女2名参加すること。ただし、個人戦については全員参加すること。
- (5) 選手の服装は弓道衣(白)、袴(紺または黒の無地)、白足袋着用のこと。尚、学校指定の制服(下衣)、白シャツ(無地)、白靴下を着用してもよい。
- (6) リボン、その他の装身具類は禁止する。
- (7) 鉢巻を使用する場合は無地とし(文字を入れる場合は結び目より先とする)、長さは肩までとする。
- (8) 選手は、次の要領でゼッケンを作成し、右腰前につけること。

ア 規格及び記載例



学校名は校名のみでもよい。

イ 個人出場者は学校名が分かればよい。

- (9) ゼッケンを着けていない選手は入場を認めない。
- (10) 弓具に照準、目印をつけてはならない。  
矢摺籐の長さは6 cm以上、また籐が開いていれば詰めさせる。  
替弦のない選手が弦切した場合は残りの矢は失権とし、残った矢を持って退場させる。(替弓が可能なら続行させる。尚、同一チーム内の替弓は認めない。)
- (11) 引率責任者のいない学校は出場を認めない。
- (12) この大会は2019年度国民体育大会予選を兼ねる。  
(最終選考会6月9日。博多の森弓道場)
- (13) この大会は2019年度紫灘旗全国高校遠的弓道大会出場候補校の予選を兼ねる。
- (14) 上位大会出場者に棄権が生じた際の繰り上げ出場校(者)決定のため団体6位、個

人 8 位までの順位を決める。

(15) 会場内外にゴミを残さないように引率の先生方でご指導願います。

(16) 更衣については必ず更衣室を利用すること。

#### 24 問い合わせ先

〒834-0006 福岡県八女市吉田 1581-2

Tel : 0943-22-5148 Fax : 0943-22-7067

福岡県立福島高等学校 教諭 福田 洋